

『一生懸命』幻の新座市議会報告第127弾!



たかむらともや

③ よいお年を!

この1年間、いつも朝の駅でこの「一生懸命」を笑顔で受け取ってくれた方たちは2000人以上もいます。本当にありがとうございました。

あくまでも平均ですが、ひばりが丘北口が750、東久留米東口が400、保谷駅北口が200、新座駅南口が350、志木駅南口が250、清瀬駅が250と、どの駅でも応援して頂いた1年間でした。

「一生懸命」はこの127弾! で1年間に16弾の発行になりました。月に1部以上発行できたのも、みなさんの応援のお陰です。そして、この1年は、多くの方の名前を覚えた1年でもありました。

少なくとも100人の方たちの名前は覚えたい! 本気でそう思っているのですが、名前と顔を一致させるのはなかなか難しいのです。出来ましたら「西村です」「とやです」「大和です」「川島です」「高松です」「前田です」「山形です」「西浦です」と暫く言い続けて頂けると嬉しいです。ここに書いた方たちの名前と顔はみんな覚えましたが…。

10月からはどの駅でも5時~9時の駅立ちをするようにしたのですが、これがまた楽しいのです。今まで会えなかった方たちに会えるようになったからです。来年からも5時~9時をずっと続けていきたいと思っています。

2016年がみなさんにとって良い年でありますように心から願っています。 たかやん ③



議会でも塾でもテニスでも、父としても一歩も二歩も前進できるような2016年にしたいものです。③

2015年12月31日発行



三鷹で鈴木貴男さんと久しぶりに再会しました。24年前全国中学で優勝した時の彼は15歳。僕は六中テニス部の顧問で37歳でした。 ③

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。

東京青山生まれ。新宿区立西戸山中学校、都立石神井高校卒。北海道大学3年生の時に、突然教師を目指す。新座五中・六中・二中で子ども達と勉強とテニスに燃える。「一生懸命」は年間244号書き続けた学級通信の名前。五中時代「おはよう広場」に尾木ママと出演。選挙前も選挙中も選挙後もこれからも”本当の無所属”好きな言葉は「教育は愛だ!」「一生懸命」「継続は力なり」

好きな役者はハン・ヒョジュ、新垣結衣、有村架純、チソン。98年から「たかやん塾」はじめ、今に至る。大好きなものは「テニス」と「子どもたちの笑顔」と「黒目川の川掃除」

大嫌いなものは「安倍晋三」「弱い者いじめ」「煙草の煙」「集団的自衛権」「TPP」「消費税」「日米安全保障条約」「日米地位協定」「改正派遣法」「マイナンバー」「グローバル産業」身長175センチ、71キロ、体脂肪率15.6% ③

たかやんの応援団 で 検索



たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ 町内会と補助金！

12月14日の一般質問で一番荒れたのが町内会の補助金に関する質問でした。かなり資料を読み込んで、確かな数字と情報を示しながらの質問だったのですが、議員席から野次が飛びました。

新座市内には61町内会がありますが、その収支報告は実にバラバラで内容も酷いものでした。他の町内会の資料の内容は知らない筈なのに……市長与党の議員から野次がでますかねえ……

61町内会といっても町内会費を集めてないところもあれば、年間3600円のところもあります。広報の配布も加入世帯数ぴったりのところもあれば、加入世帯数を水増しし、更に配布数を水増ししている町内会も数多くあるのです。例えば……

世帯数が500にも満たない町内会が市には700と申請し、700世帯×180円＝126000円。プラス40000万円(一律)＝166000円。広報の配布を820と申請すると、30円×820世帯×12か月＝295200円です。それだけで合計461200円もの補助金を受け取れます。市は町内会が廃棄していた広報にも補助金を出していたことを認めています。役員の報酬や会議費の合計が年間100万円を超える町内会も数多くありました。役員の報酬だけで100万円を超えているところもあるのですからビックリです。町内会の収入は町内会費だけではありません。市からの補助金が多いのです。市からの補助金は全市民の税金から出ています。それを水増しして請求されたのでは堪りません。水増しした分の補助金を返して欲しいくらいです。予算、決算書の中には世帯数さえ書いていない町内会もありました。それで会計監査を通して来たことが恐ろしいのです。勿論、市にも責任はあります。今まで全くチェックをしてこなかったのですから……

「財政難」と言っておきながら、町内会へ流れるお金はノーチェックでは話になりません。市長は「任意団体だから」と言いますが、お金の流れを透明にしなければ、若い人や新座市に新しく来た市民たちは町内会に入らないと思います。誰からも追及されることのないように、領収書を揃え、当たり前の収支報告ができるように、市が指導すべきなのです。市長も今回はかなり反省しているようですが……みなさんの町内会は大丈夫ですか？

③ 道路とトイレ！

12月議会で笑ったのが、黒目川の公園のトイレに関する質問でした。市長は「公園のトイレ設置には住民のみなさんの合意が必要である。金もかかる！」と言ったのです。『保谷・朝霞線には住民の合意は必要なくて、公園のトイレには必要なんですか？』傍聴席からは「そうだ！」の声と同時に笑い声が起きました。観光新座の割には遊歩道沿いの公園のトイレ整備は遅れています。

”公園のトイレは騒音の問題もある”と市長。27mの保谷・朝霞線には騒音の問題はないのでしょうか。”36mの4車線が来るから大変だ。受け皿が必要なんです！”と、あれ程、大げさに叫んでいた市長が、今は「公益幹線道路」「都市計画道路」「埼玉県が254まで全線やると言っている」「強制代執行」と住民不在の発言を繰り返しています。

県も市も”住民パワー”を舐めています。たった一人の住民の強い意志で10年経っても完成しない東久留米・志木線のことは反省していないようです。

僕のように20mであっても必要ない！そう思っている人達も多くいるのです。血税を使い、住民生活が悪くなる……そんな道路を作っていいのか！？

③ 6%！

総額12億円のプレミアム付き商品券の購入は全市民の僅か6%の方たちがその全てを購入したようです。重複した方もいたようなので、実際には6%にもいかなかった筈です。市長は「市の広報、新聞の折り込み、市のホームページで広報したし、国の政策なのだからみんな知っていた筈」と言っていますが、それは違います。知らなかった人が沢山いたのです。”一部の人だけが恩恵を受けた税金のばら撒き”以外の何ものでもありません。



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(_ _)m